



伊万里市立大川小学校 学校だより最終号

元気いっぱい

令和7年3月24日 文責 校長 羽田野 修

ありがとう！ そして さようなら！ 大川小学校153年の歴史に幕



3月31日（月）大川小学校は閉校の日を迎えます。八幡岳にいだかれた豊かなる里、大川。明治5年、大川の人々が、多久の学者である草場船山先生を招き、「本立堂」を開いたのが大川小学校の始まりです。以来、153年、多くの子どもたちがこの大川小学校を巣立っていきました。そして、令和7年度より大川小学校、松浦小学校、そして東陵中学校の3校が統合し、新しく「義務教育学校 東陵学園」が誕生します。保護者そして地域の皆様、これまで大川小学校の子どもたちを見守っていただきありがとうございました。今後とも大川の子どもたちを見守り、励ましていただきますようお願いいたします。大川小学校、153年間ありがとう！そして さようなら！

令和6年度 卒業証書授与式

3月14日（金）に令和6年度の卒業式が行われ、大川小学校の最後の卒業生13名に卒業証書が授与されました。記録によると、第1号の卒業証書は、明治31年の卒業式で授与されています。そして、令和6年度の卒業式で大川小学校として最後の卒業証書が授与されたこととなります。卒業生が今後も「元気いっぱい やさしさいっぱい 知恵いっぱい」の校訓を胸に刻み、頑張ってくれることを期待しています。



大川小学校の歩み（学校沿革史より）

年 度	沿 革 概 要（主 要 事 項）
明治 5	多久の儒学者の草場船山(廉)先生を招いて「本立堂」を開講
8	小学校令により賢勝寺に大川野小学校を開校
16	大川野字町山に校舎を新築し、本立小学校と呼ぶ
19	高等科を併置して高等尋常大川野小学校となる
22	校舎を改築し高等尋常本立小学校と改称する
35	大川尋常高等小学校と改称
大正 3	天神山を崩して校舎を新築する(現在の学校の前身)
4	校舎新築を記念して第1回開校記念大運動会を開催
昭和 16	国民学校令の実施により大川村国民学校と改称
20	立川分校開設
22	新学制実施大川村立大川小学校と改称
26	東田代分校開設
27	校章制定
28	立川分校新校舎落成
29	伊万里市制施行により伊万里市立大川小学校と改称
34	児童数 最大1,511名
37	東田代分校閉校(分校歴史12年)
38	校歌制定(作詞 中原 勇夫 氏・作曲 富永 定 氏)
41	新校舎落成(鉄筋2階建)
42	体育館落成
43	立川分校閉校(分校歴史27年)
44	新校舎落成(鉄筋2階建・管理棟舎部分)
46	水泳プール設置
46	創立100周年記念式典を挙行
平成 4	校訓制定「元気いっぱい・やさしさいっぱい」
18	校訓を「元気いっぱい・やさしさいっぱい・知恵いっぱい」とする
3	創立150周年記念式典
令和 6	大川小学校閉校 153年の歴史に幕
7	大川小・松浦小・東陵中を統合し、「義務教育学校 東陵学園」が開校

古いアルバムから（昭和20年代～30年代ごろ）



旧校舎時代の航空写真



南坂道付近からの旧校舎



シェー 時代感じます



昭和20年代ごろの授業風景



旧校舎をバックに記念撮影



東田代分校最後の日